

令和元年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	9	岡谷市民総合体育館 市営岡谷球場 岡谷市宮庭球場 岡谷市民スポーツ広場 岡谷市民水泳プール
指定管理者	名称	シンコースポーツ(株)	指定期間 H31.4.1~R6.3.31
料金形態	形態	指定管理料	指定管理料 111,323,000 円
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の使用許可、施設使用料の徴収、自主事業の実施		
施設担当課	スポーツ振興課		

1 施設担当課によるモニタリングの実績

○施設訪問

- 施設訪問の頻度 ▼より選択

月に1回

- 施設訪問の際に行った内容 ▼より選択

情報交換、意見交換	<input type="radio"/>
施設管理状況の確認	<input type="radio"/>
施設の安全点検(危険箇所の把握等)	<input type="radio"/>
業務指導、改善要求	<input type="radio"/>

○事業報告書

- 報告書の提出を求めている頻度 ▼より選択

日報	月報	四半期報告書	年報(事業報告書)
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

●モニタリングの結果

- モニタリングで把握した課題

<ul style="list-style-type: none"> 庭球場人工芝の消耗。 庭球場クラブハウス内雨漏り。 屋外施設の清掃。 市営球場管理棟内の雨漏り。用水路の詰まり。排水清掃。 市民水泳プールの雨漏り。 市民総合体育館(スワンドーム・東体育館)の雨漏り。 窓口対応の向上。 川岸スポーツ広場トイレ躯体の傾き。トイレの清掃。観覧席整備。 川岸スポーツ広場支障木の処理。
--

- 指定管理者に対して業務指導、改善要求を行った内容

<ul style="list-style-type: none"> 庭球場人工芝の消耗状況の確認及び利用マナーの徹底。 庭球場クラブハウス内の雨漏りの修繕。 屋外施設の清掃の徹底及び施設利用者によるボランティア清掃の推進。 市営球場観客席の排水口および観覧席整備の指示。 市民水泳プールにおいて雨漏り等の状況確認、応急処置等の指示。 市民総合体育館(スワンドーム)の雨漏り時の安全対策の徹底。雨漏り状況の把握及び修繕。 公平公正な対応及び接遇の向上及び接遇研修等の受講を指示。 川岸スポーツ広場トイレ躯体の定期的な観察。トイレの清掃。観覧席整備。支障木の処理。外灯の修繕。 各施設における危険箇所の把握。 ランニングコース利用の周知。 各施設の定期的な見回りの指示。

- 業務指導、改善要求への対応状況 ▼より選択

内容	チェック
指定管理者は、市の指導・監督に従い、速やかに指摘事項を是正・改善した。	<input type="radio"/>

2 施設担当課としての評価

○ 実績評価

・ 事業報告書各項目の採点 (70点)

事業計画の項目	指定管理者	市の評価	評価に対する事項
基本方針	5	4	基本方針に沿った管理運営がされている。
経費縮減	4	4	適正な照明管理・昇温把握により経費縮減に努めている。
職員の配置	5	4	適正に配置されている。
有資格者等の配置	4	4	適正に配置されている。
職員研修の実施	4	4	概ね実施計画に基づいて実施されているが、さらなる改善、向上を期待する。
施設の維持管理	4	4	施設の巡回業務を実施するとともに、法定点検については専門業者へ委託し適切に実施している。
住民の平等利用の確保対策	5	4	各施設の予約調整会議の実施、プールについては団体利用の一部制限を行い、個人利用者の遊泳スペース確保に努めている。
サービス向上対策	5	4	利用者の方への物販の設置や水泳とトレーニングマシンの個人指導(パーソナルレッスン)を実施した。
利用者の要望の把握及びその実現対策	4	4	利用者のニーズを把握するとともに、安全対策の向上を図るための修繕を実施した。
自主事業の実施	5	4	施設の空き時間を有効に活用し、自主事業(教室)を実施した。また、主催のソフトバレー大会も行った。
地域、他施設との連携	4	4	利用団体と協働しボランティア清掃等を実施した。また、市外への出張教室を実施した。
施設の運営	4	4	施設利用の実績に基づき、巡回・備品確認・各機器等の点検を実施した。
個人情報保護に向けた取り組み	5	5	従事者が個人情報の取扱いについて実技研修等を実施した。
防犯、防災の対応 その他、緊急時の対応	4	3	台風や大雨時における被害状況の把握など迅速に対応した。また、防火設備の修繕を実施した。
合計	62	56	

※各評価に対する事項については、特記すべき点を記載(採点「5」及び「1」については、必ず評価に対する事項を要す)すること。

採点	評価基準
5	管理運営業務が要求水準、事業計画を上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を確保した。
4	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり又はやや上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を行った。
3	概ね要求水準、事業計画のとりの管理運営を行った。
2	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり行われており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供が提供されることが見込まれるものの、一部遅滞や不履行がみられ、簡易な改善を要する。
1	管理運営業務が要求水準、事業計画を下回るなど、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供に改善が図られず、次年度に早急な改善等を図る必要がある。

・ 出納状況 (4点)

出納状況	はい	いいえ
決算について、各項目の収入額は適正である。	1	
〃、各項目の支出額は適正である。	1	
〃、必要な業務を行わずに余剰金が生じた項目はない。	1	
指定管理経費は、法人本体の経理とは明確に区別して管理された。 複数施設を一括管理している場合、1施設ごとに予算・決算が示された。	1	
合計点	4	

・ 事務事業評価 (10点)

↑増、↓減、→現状維持

▼より選択

施設の利用状況	チェック	採点
施設稼働率	↓	0
年間利用者数、件数	↓	0
1日あたり利用者数、件数	↓	0
施設使用料年間収入額	↓	0
活動一単位あたりコスト	↑	2
合計点		2

有効性評価	高い
-------	----

増	: 2点
維持	: 1点
減	: 0点

・ 評価する事項

<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育館のトレーニングルームにおいて、器具の増設、フィットネス用品の拡充を行い環境の整備を行ったほか、トレーナーの配置時間の増加や指導力向上の研修を実施した。また、個人指導が受けられる「パーソナルレッスン」を実施し、利用者の確保に努めた。 ・ 利用団体等に呼びかけを行い、広場、球場、体育館周辺の清掃作業を協働で行うことにより、施設の効率的な維持管理や利用マナー向上に努めた。 ・ 自主事業による各種スポーツ教室の規模拡大、主催のスポーツ大会の実施や市外への出張教室を行い、施設利用者の増加を図るとともに、地域のスポーツ普及に努めた。 ・ 川岸スポーツ広場外灯の修繕、支障木の伐採を実施し、夜間の利用向上や利用者の安心安全に努めた。
--

・ 改善が必要だと考える事項

<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の巡回点検の強化により、修繕箇所を早期発見に努めるとともに、小規模修繕による早期対応を図り、利用者が安全・快適に利用していただけるよう管理運営に努めること。 ・ 平日の昼間など施設稼働率の低い時間帯の施設利用の促進を図ること。 ・ 職員研修等の実施による窓口対応等の接客能力、運動指導能力のさらなる向上を図ること。 ・ 配置職員数のさらなる安定化を図ること。 ・ 台風や大雨、災害時における緊急時の対応のさらなる向上を図ること。
--

・ 事業計画書の提案事項のうち未実施の項目

未実施の項目	なし
未実施の理由	

・ 3つの選定基準による評価 (16点)

▼より選択

3つの選定基準	評価項目	評価	点数
1 平等利用の確保	利用者ニーズへの対応の積極性、苦情処理の充実度	高い	2
	平等利用の確保対策の充実度	高い	2
2 施設の有効利用及び経費の節減	施設利用状況の向上度 (利用者数・件数、使用料収入)	普通	1
	岡谷市のまちづくりに対する貢献度	高い	2
	経営ノウハウの活用度	高い	2
	管理・運営コストの抑制度	普通	1
3 管理の安定性	管理・運営体制の安定度	高い	2
	施設・設備の安全度、安全確保対策の充実度	高い	2
		合計点	14

●総合評価

特に優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	適正な管理運営が行われており、更なる向上が求められる	管理・運営方法の改善が必要である	管理・運営方法の抜本的な改善が必要である
90点以上	89-70点	69-50点	49-30点	29点以下
S	A	B	C	D
	○			

令和元年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	9	岡谷市民総合体育館 市営岡谷球場 岡谷市営庭球場 岡谷市民スポーツ広場 岡谷市民水泳プール
指定管理者	名称	シンコースポーツ(株)	指定期間 H31.4.1~R6.3.31
料金形態	形態	指定管理料	指定管理料 111,323,000 円
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の使用許可、施設使用料の徴収、自主事業の実施		
施設担当課	スポーツ振興課		

1 施設の利用状況

*①は貸館施設のみ対象 *②・③はどちらかの欄に記入 *

区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
① 施設稼働率	12.6%	12.1%	11.3%	
年間開設日数(日)	1,486	1,482	1,484	1,491
1日の開設時間(時間)	65	65	65	65
年間利用可能時間(時間)	96,590	96,330	96,460	96,915
年間利用実績(時間)	12,175	11,648	10,872	
② 年間利用者数(人)	319,175	289,048	281,443	347,600
有料利用者数				
無料利用者数				
減免措置者数				
③ 年間利用件数(件)	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ 1日あたり利用者数、件数	214.8	195.0	189.7	233.1
⑤ 施設利用状況の説明				

2 コストの推移

*この事業にかかる費用(人件費は、1人あたり年間800万円で換算)

[単位:円]

区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
① 直接事業費	117,599,929	111,116,472	113,222,821	116,731,518
経常経費	109,559,869	109,893,912	111,624,313	112,648,518
臨時的経費	8,040,060	1,222,560	1,598,508	4,083,000
* 臨時的経費の説明				
② 人件費	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000
正規職員の人数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20
③ 合計コスト(①+②)	119,199,929	112,716,472	114,822,821	118,331,518
前年度比		94.6%	101.9%	103.1%
財源内訳				
一般財源	79,432,414	79,174,291	83,148,537	79,738,218
特定財源	39,767,515	33,542,181	31,674,284	38,593,300
* 特定財源の説明				
④ 施設使用料年間収入額	31,605,054	30,407,407	28,795,126	33,994,000
⑤ 年間減免措置額	1,769,753	1,278,163	1,355,775	1,355,775
⑥ 受益者負担割合	28.4%	28.5%	26.6%	30.3%
⑦ 活動一単位あたりコスト	348	386	402	
前年度比		110.8%	104.3%	
⑧ コストに関する補足説明				

3 大規模修繕の予定

内容	円	予定時期
予定事業費		

4 施設の維持管理コスト

1 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
保険料	301,313	0	301,313	火災保険料
指定管理料	111,323,000	0	111,323,000	指定管理料
施設修繕料	0	1,598,508	1,598,508	備品購入(会議用長机、プール券売機) 市民総合体育館防火設備修繕工事(R2繰越) 市営庭球場人工芝修繕工事
	0	0	0	
	0	0	0	
	0	0	0	
	0	0	0	
	0	0	0	
	0	0	0	
合計	111,624,313	1,598,508	113,222,821	

2 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数	0.20		0.20	人
合計	1,600,000	0	1,600,000	円

3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
財産使用料	506,532		506,532	
私用電気料	537,666		537,666	
財産管理収入	1,735,700		1,735,700	
公衆電話受託収入	3,260		3,260	
広告料	96,000		96,000	
施設使用料	28,795,126		28,795,126	
			0	
合計	31,674,284	0	31,674,284	

4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	81,550,029	1,598,508	83,148,537